Creative Enzymes®

バクテロイデス・テタイオタモイコロン由来のβ-アセチルグルコサミニダーゼ 18A、組換え型

Cat. No. NATE-1291

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	β-アセチルグルコサミニダーゼ 18Aは、Bacteroides thetaiotaomicronからの酵素であり、(Man(GlcNAc)(2))Asn構造を含む高マンノースグリコペプチドおよびグリコプロテインにおけるジアセチルキトビオシルユニットのエンドヒドロリシスに関与しています。1つのN-アセチル-D-グルコサミン残基がタンパク質に付着したままであり、残りのオリゴ糖はそのまま放出されます。大腸菌から精製された組換えBtAcp18A (GH18)は、単一ドメインのファミリー18グリコシドヒドロラーゼ（GH18）です。
別名	ベータ-N-アセチル-D-ヘキソサミニダーゼ; N-アセチルヘキソサミノヒドロラーゼ; β-N-アセチルヘキソサミニダーゼ; N-アセチル-β-D-グルコサミニダーゼ, β-N-アセチルグルコサミニダーゼ

製品情報

種	バクテロイデス・テタイオタモイコロン
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール。
EC番号	EC 3.2.1.96
CAS登□番号	37278-88-9
分子量	50.3 kDa
純度	>50% SDS-PAGEによる
濃度	1 mg/mL
最適pH	7.5
最適温度	37 °C
特異性	哺乳類の高マンノースN-グリカン（HMNG）、例えばMan9GlcNAc2

保管・発送情報

保存方法	この酵素は常温で発送されますが、-20 °Cで保管する必要があります。